



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

7/19

先日は、旭町小学校へ来て、広島に
落ちた原爆について話をしてくださり
ありがとうございました。私が原爆
先生の話を聞いて一番おどろいたこと
は、原爆での死亡率が40%もあったこと
です。原爆が落ちたときのビデオを見
て改めて、原爆がどれほどの力を持
ち、どれだけ恐ろしいものなのか分
かりました。他にも、京都には重要な文
化財がたくさんあるため原爆を落
とさなかった、ということや、なぜ広島に原爆
が落とされてしまったのか、など様々
なことを知り、昔の戦争についても、もっ
とよく知りたくなって来ました。昔の人の
が「おぼろのおかげで戦争が起らなかった
こと」に感謝をしながら生活して
行きたいです。また、先日は、お父さんのこと
を思い出して辛くなってほうのに、話をし
てくださり、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

7/19

この前は、原爆のことについて教えてくださり、
ありがとうございます。わたしは、始めて
原爆というものに向き合いました。感動した
り、悲しくなったり、こわくなったり、といろいろな
感情がうまれてきました。とても複雑な気持ち
です。そして、「7000°の少年」というタイトルの
意味も、授業が終わり、やっと気づきました。
そして、池田義三さんの九日間わたしは、
いろいろ教わりました。

助けを求めようとしている人、けれど何も助け
ようとしても、助けられない。中には、黒こけ
になつていく人も。私の中では、想像がきな
いほどのこわさです。そして、落ちてきた原爆
「リトルボート」は、太陽の熱を上回るほどの熱さで
びくくりしました。

池田義三さんの苦しさや悲しさか、とても
心にじんわりとにじみました。きれいな青
空か、いつ、おらさき色、赤色、青色、黒色に
なるか、わかりません。よく学んだ90分でした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/19

先日、旭町小学校にお越し下さり、誠にありがとうございました。僕は、原爆先生の授業を受講し、原爆について、詳しく学ばせていただきました。そこで、初めて知ったことを三つしょう介いたします。一つ目は原爆（エノラ・ゲイ）の表面温度が太陽の表面温度よりも高いということです。そして人間が一瞬にしていなくなるという事実にとってもおどろいてしまいました。二つ目は衝撃波によっていろいろなものが粉々になるということです。それでも、人間の一部がそうならなかったことにもおどろきました。三つ目は一番原爆を落とす所として推されていたのが広島ではなく京都だったということです。でも、古くからの都である京都には落とせないというアメリカの考えに共感しながらも、広島や長崎にも落とさないでほしいという反対の考えもありました。僕は、この授業を聞いて、原爆反対の意見がより強くなりました。これからも、このような悲劇をくり返さないように、戦争を一生、強く反対いたします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

7/19

原爆先生、旭町小学校におこしいただきありがとうございます。おこしいました。原爆先生のおかげで第一に分かったことは、命の大切さです。なぜなら、命とは、何んかに1人選ばれしものが命を一つだけいただけるのに、その1人が死に至るだけで、何んかもう死に至るということと同じだと考えました。そうなると、広島原爆はかぞえきれないほどの人が死に至るということになります。そんなことは絶対にあってはいけないうことです。なのでとてもくわしく命の大切さについて知ることができました。第二に分かったことは、広島原爆についてです。私はそもそも、広島原爆という言葉しか聞かなくて、どんな被害が日本(広島県)にもたらされたのか?どこからどのようにしてはしゃされたのか?その時どのくらいの温度だったのか?と、色んなきもんがありました。でも、全て分かりました。特におどろいたことは、原爆の表面の温度が太陽の表面の温度をはるかにこえていたことです。それを聞いてやっとこわさが伝わってきました。なぜなら、太陽+1000°が自分の頭の100mmしかはなれていないのです。そんなことがあっていいのか?もちろんあってはいけないうことです。この2つのことから、これから生かしたいことは、もちろん、これからたれ1人ときおっけないこと。また、広島原爆のこと、亡くなった人の人数を忘れずにこの先、私は生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

7/19

昨日は、旭町小学校に原爆のことを
教えていたが、ありがとうございます。
私は、原爆がとてつもないものだということを
改めて知りました。私が特別授業を受講して
学んだことは、2つあります。1つ目は最後の方
に熱線と衝撃が波でかけがなくなつて
人はいっしょんで灰になってしまうことを学びました。
2つ目は、原子爆弾を投下する時には、
都市の条件もあることを学びました。私が初めて
知ったことは、クイズで出た「1kg」が原子爆弾に
つんだ原子の重さということです。1kgがねんぼう
するだけで広島市がほぼなくなってしまうのが
びっくりしたし、初めて知りました。私がおとろいたこと
は、原子爆弾での死者数の14万人の中の2万人が
消えてしまったことです。私は、このお話を聞いて
原子爆弾を落とされた人達のように、命の大切さ
が分からない人になるのではなく、命の大切さ
についてもっと考えて救ってあげられる人にな
りたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

7/19

昨日は旭町小学校のために来ていただき
どうもありがとうございます。

ぼくはこのお話を聞く前は原火暴ドームの
ことをあまり知らなかったけど原火暴先生の
話を聞いて良くわかりました。

この話を聞いて初めて知ったことは
広島市人口が35万人で被爆者数は24万人で
死者数14万人だ、ということです。死亡率は
40%だ、なので広島市の5人に2人が
死んでしまったのです。しかも14万人死んだ中で
2万人は一瞬ではいたな、た人達という
話を聞きました。すごく聞いてみると
かなしかたです。

この話の中で助けたいけど助けようと
したらひふがズルズルと落ちて助ける
ことができなかったと話していてすごくざんこく
だなと思いました。ぼくたちはあの時代に
生まれてなか、たけどあの時代にこういう
ことがあ、たからかあ、えうだ、と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/19

こんにちは。先日は、旭町小学校に、原爆先生の特別授業をしに来て下さりありがとうございました。私は、今まで原爆の内容を深く知りませんでした。しかし、先日の原爆先生の授業で、多くのことを学ぶことが出来ました。

なぜ、広島と長崎が、原爆投下都市になったのかという事で、条件があったことを知りました。

直径5kmを超える大きな都市であり、平野で、空襲がなかったから、原爆が投下されたのですね。

広島に投下された原爆「リトルボーイ」の重さは約4tと聞きおどろきました。

「リトルボーイ」が爆発した時の表面温度が7000℃で、太陽の温度が6000℃で、「リトルボーイ」が太陽よりも熱く、地面でも3000℃の熱さだと知り、そんな原爆の被害を受けた人が、とても、かわいそうに感じました。

先日学んだことをわすれずに、これからの人生を生きていきたいです。そして、もう、こんな原爆が落とされることの無い世の中になると良いと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

7/19

先日はお急がしい中、旭町小学校におこしいたき、
ありがとうございました。原爆先生のお話から、実際の
様子がよく分かりました。原爆先生のお話の中からは悲しみが
伝わってきて、原爆を体験したお父様の事がよく分かりました。
ぼくが特に驚いた内容は「原子爆弾投下都府候補」です。横浜
にもしも投下されていたら、この旭町小学校付近まで焼け野原
になっていたかもしれないからです。もう一つ驚いたのが
「ウラン1kg」です。ゴルフボール1個が広島を焼け野原に
したのに、60kg全て燃やしていたら、どうなったのか考える
だけで怖いです。しかしそれをしっかりと話していただけたので
とても嬉しく思います。最後に流れた動画からお父様も大変苦し
い思いをしていたという事が伝わり感激しました。

この授業を聞かせていただいたて初めて知る事が多くありまし
た。そして、この「原爆ドーム」が何を語っているのかも分かる
よなきがしました。きっと、「もう二度とこのような事が起きな
いように。平和であるように」そう語っているなきがしました。
ぼくはこの話を後世の人々へ知らせたいと思います。

この原爆ドームの意味と原子爆弾の事は一生忘れませ
ん。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/9

先日は、広島^の原爆^の話を聞かせてくださりありがとうございます。原爆が太陽よりも暑いことを知りおどろきました。7000℃の原爆が落ちれば、いっしょんにしてたくさんの人の命がうばわれ、たくさんの人が苦しい思いをしなければいけないんだなって思いました。

私のひいおばあちゃんも戦争を体験したことがあります。でも、あまり、戦争の話は聞いていません。次に会う時には、戦争の話聞いてみようと思います。それと、私が「原爆ってこわいな」と特に、思った話は、「助けて」「助けて」とたくさんの人に助けを求められ、手をうかんで助けようとしたら、かわがスルッとむけて手をはなしてしまったという所です。手のかわがこんなふうにむけてしまうことに、「こわいな」と思いました。手をはなしてしまい、そのしょうたいでおいでかれたその人は、その後どうなりましたのかかとっても気になりました。こんなふうに、たくさんの人の命がなくなり、たくさんの人が苦しまなければいけない戦争は、本当に本当によくない思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

7/19

私は原爆先生の特別授業を通して、戦争はとてもおそろしいことであり、ひどく人間をきずつけることであることを改めて実感しました。原子爆弾が爆発した時の温度は特に、考えられないほど"おそろしい"と思いました。なぜなら爆発した時の中心部分は100万℃をこえ、そのまわりの温度でも太陽より熱い7000℃で、広島の時はおそう時は3000℃という温度なのは想像をはるかにこえていたからです。けれどこれは、原子爆弾の中にふくまれるウラン60kgのうち、たったの1kgの爆発でおこったことだったので、もしも60kg全て爆発していたら……。とんでもないことがおこっていたかもしれません。人は全てしょうめつし、私は今生きていないどころか、生まれることもなかったかもしれません。そんなことを考えていたら、最後、池田義三さんのビデオが映りました。きっと、思い出すだけでもつらいことなのに、それを言葉にして語ってくださっている。義三さんの気持ち画面の前にいる私の心につまさってくるようでした。泣きながら語ってくれた言葉、一つ一つに悲しくさげんているように見えました。私は、戦争のない時代に生まれました。けれど、戦争による大きなひかいは忘れてはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

7/19

昨日は、特別授業をしていただき、ありがとうございます。
私は、太陽よりも原子爆弾の方が、 10000°C も熱いことに一番しゅうげきを受けました。私には、太陽よりも熱いものが爆発するなんて想像もできません。きっと、今まで、考えもしなかったほどの痛み、苦しみ、悲しみを、あじわうことになるのだらうと思いました。そして、戦争は、絶対に止めてはいけないということ、自分はどれほどまで、めぐるまれているかということに改めて感じました。戦争は、たくさんの人命をうしない、生きのこったとしても、戦争が終わった後、食べ物もなく、痛みをたえながら、大切な人をうしなった悲しみをせおい、生きていかなければいけないはずですが、
まじゅうぶんな食事があり、痛みを苦しんでいるわけでもなく、大切な人と一つもくらしている私は、とても幸せでめぐるまれています。そのことを考えながら、「平和」についても考えていきたいです。きつとつらい気持ちで授業をしてください。勇気を出して、お話ししたばかりですが本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

7/19

昨日はお話に来ていただきありがとうございました。

私はお話を聞いて原爆のおそろしさを知りました。今では太陽もあつ
い原爆がおちてきて大切な友達や家族を失うなどありえないことなの
でとてもショックでした。私が一番しうげきたったことは近くの川が
死者でうまっていたということでした。それほどあつく苦しいものなの
だということがとてもわかったです。一しゅんで"人がせくなり、
おた"やかた"た町が苦しみに"もがく"人たちが"歩く"町"となってしまう
ということも私はとてもしうげきをうけました。そして、また"原爆
によって苦しむ"人がいることも敬わりおどろきました。原爆が
おちてきたという事実は知っていてくわしく知らないという自分かとても
はずかしく思いました。今回くわしく知ることができたので、
私達が悲しく悲惨なことをくり返さないようにしていきたいと思いま
した。これから日本をせおらしていく私達の責任の重さを感じるこ
とでもできました。ふらいことと思いかえしてまで平和の大切さを
伝えてくれた被爆者の方々に私は感謝を伝えたいです。
また、原爆の事実を知らない人達に原爆のおそろしさ、平和
の大切さを伝えていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/9

私は原爆先生の話を聞くまで、原子爆弾のことをあまり分かっていませんでした。そして、原子爆弾が太陽より温度が高い7000℃と知ったときおどろきました。太陽より熱い球体が自分の600m上にあつたら、...そう考えると、原子爆弾を肌で感じた、広島、長崎の人々が被爆してなお、生きていた人々は恐怖でいっぱいだったと思います。何の罪もない人々が1発の原子爆弾で死んでしまう。原子爆弾を落とされた人と被爆してしまった人。同じ人だったのに。そういう悲しい悔しい気持ちで話を聞くとこみあげてきました。しかし今もなお、広島に落とされた原子爆弾より1万倍の力がある原子爆弾が1万5千発あります。原子爆弾を持って、良いことはないのに、と思いました。私は、もうこのような惨劇がおこらないように、願いを考えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

7/19

先日は、おいそがしい中、私達のために
来ていただき、ありがとうございました。
私が先生のお話を聞いて、一番しょうげきだった事は、
原爆の温度が太陽よりも熱い7000℃だったという
事です。そして、中心部分は、100万℃だということにも、
しょうげきをうけました。これは、太陽が、600mまで
近づいてきたということですよ。地上では、3000℃まで
に上がりました。この3000℃という温度は、鉄が
とけてしまう温度です。外にいて、真上から、この温度
をうけた人は、かげがでできないため、熱線で焼かれ、
ばく線くでコナゴナになってしまったと思うと、
胸が苦しくなります。このお話は、聞いて、
やはり戦争は、やめてはほけないと、改めて、
感じました。何も、悪いことをしないで、ただ生きて
いた人が、意味のない、原爆であとかたもなく、消えて
しまうからです。これからは、戦争についての本などを
読んで、戦争の悲しみや、苦しみを、共感して、戦争の
ない時代がくるのを、まっとうにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/19

先日は、おもしろい中原爆の事を
教えてくださりありがとうございました。
私は、原爆の温度が太陽の表面温度
よりも1000℃熱いことにおどろきました。
広島県産業奨励館の中にいた人や、さしかけ
ていた人の体の中の水分があ、という間に
蒸発して消えたようにいなくなってしまうの
で想像できないくらい熱かたんと
思いました。それに助けようとして
うでをつかむと皮膚がめくれてしまうなん
てとても恐しいと思いました。
私はこのお話を聞く前は戦争なんて
こわいしあまり知りたくなかったけれど
今回のお話を聞いても、とくわしく知り
たいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/19

先日は、ほくたちに 池田 義三さんの原爆体験を話していたいただきありがとうございました。ほくは、原爆についてくわしく知ることができました。ほくは、人がいっしょのうちにきえてしまったのを映像でみてびっくりしました。原子爆弾が爆発した時の熱さが太陽より熱いというのも、ものすごくびっくりしました。そのときの広島の人々がどれだけ苦しい思いをしたのかを想像して何の罪のない人々がどうして死ななければならなかったのだらうと思いました。話すのもつらいのに話していたいただき本当にありがとうございました。ほくが大人になったら他の国の人達に原爆の恐しさを教えて、もう二度とこんなことが起こらないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/19

私は、池田先生のお話を聞き、今では想像も出来ない事にたくさんしょうげきを受けました。そして、思い出すのもつらい事を話してくださった池田先生のお父さんや、お父さんから聞いた事をお父さんが亡くなった後もたくさん学校の、約950校に特別授業をしてきた池田先生に感謝の気持ちでいっぱいです。昨日お話してくださった事で、一番私がしょうげき的だったのは、広島に住んでいる人々35万人のうち被爆者が24万人もいたことです。その後さらにしょうげきを受けたのは、35万人のうち死者が14万人もいて、そのうちの2万人がいっしょんで亡くな。たという事です。 $\frac{240000}{350000}$ という事は死亡率40%で5人に2人が亡くな。たという事にしょうげきをたくさん受けました。たくさんしょうげきを受けたけど、最後にはこの話を聞いてよか。たな。と思いました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/19

昨日は原爆の話をしてくださりありがとうございました。
私は原子爆弾の中に入っていたウラン60kgの中の
ゴルフボール一つ分の大きさしかない1kgのウランが
燃焼しただけで広島市が大きな被害にあった
ということが一番心に残っています。そして爆発
したときに爆発の中心が100万 $^{\circ}$ Cで表面は
7000 $^{\circ}$ Cになり太陽よりも熱いことにおどろかし
た。地上から600mのところでも爆発があり地上では
3000 $^{\circ}$ Cにもなり鉄がとける温度で人の全身、内臓まで
の水分が一瞬でうばわれ一瞬でたくさんの人の
命がうばわれていたこと、皮膚が燃焼けうでを
つかむとうで肉がとれてしまうこと、原爆の後、
生きのびても放射能で病気になってしまうことを
知りしよげきをうけました。戦争をしても、
原爆をつかっても必ずうく人死んでしまう人がいて
悲しんだり苦しんだりする人が増えるだけ
でだれも得をしないと思て戦争はいけな
いという気持ちの方が前よりも強くなりました。
そして原爆についても知りたくなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/19

原爆先生 こんにちわ。昨日はわざわざ旭町小学校に来て下さりありがとうございます。私は今年初めて夏休みに広島に行きます。そして式に出席します。なので原爆先生のお話が夏休み前にあると知って私はもっと昔の広島を知れると楽しみにしていました。私が初めて学んだことは「リトルボーイ」の表面は約7000℃ということでした。太陽よりも1000℃も高いと原爆先生は教えて下さった時に7000℃ものの球体がたった600mの高さにあると想像しただけでもとてもこわい。たーしゃんで命がなくなると思うと昔の人は本当に大変な時代に生きていたんだと前よりも、もっとも。と感じました。そして、もしまた今も戦争が続いていて、爆たんもどんどん、町に落してきたら……。そう思うと本当に今は幸せだし平和だと思いました。原爆先生いろいろお話し下さりありがとうございます。私

はこの 特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com 学んだことを生かし広島に行きます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

7/19

このあいたいは、原爆のことをくわしく話してくれてあり
がとうございしました。原子爆弾は、広島県、長崎県
2つの県におとされました。でも、話しを聞いたら、原子
爆弾を落とす県で一番おされていたのは、京都府た
いということが分かりました。けれど、京都府には「日
本の文化がたくさん残こされている」という理由で
原子爆弾はおとされませんでした。この話を聞
いて、外国の人も日本のことを考えていたんたと思
いました。もう一つは、原子爆弾についてです。原子爆
弾は太陽よりも温度が高い7000度です。太陽は、600
0度、鉄がとける温度は、3000度と2つの温度よりも、
高く、大きさが200mもあるということが分かりました。
そして、原子爆弾がおちると、雲が「じんばく雲」とい
うことが知れました。形は、キノコ形で、上までいくと、雲
の上の面が平らになることからキノコ形の雲ということが分
かりました。私は、この原子爆弾の授業で話を聞いて、戦
争のたおきかあらためて、感じられました。そして、映像を見
て、原子爆弾、戦争について、今まで知っていたこと以外の
ことも知ることができました。ありがとうございました。